

HPのセキュリティソリューション



HPセキュリティフレームワーク

最も危険な3つのユーザー資産（デバイス、アイデンティティ、データ）を多層で防御する

デバイス

アイデンティティ

データ

OSより
上位の
レイア

OSの中

OSより
下位の
レイア



関連するテクノロジー、機能と対象製品

Microsoftテクノロジー、機能

- Microsoft Windows 10 Enterprise

HPテクノロジー、機能

- HP Sure Start
- HP Sure View
- HP Sure Click
- HP Work Wise

対象製品

- HP EliteBook 10x0 G4、HP Elite x360 10x0 G2、HP EliteBook 8x0 G4、HP EliteBook 7x5 G4
 - HP EliteBook 8x0 64、HP EliteBook 7x5 G4
- ※ HP Sure Click、HP Sure ViewはHP EliteBook 10x0 G4のみ

ベネフィット

- センシティブ情報を扱うPCのセキュリティ強化
- 標的型攻撃対策

HP Sure Start Gen3

業界初かつ唯一のランタイム侵入検知機能を持つ自己回復型BIOS

ランタイム侵入検知*

OS実行中にメモリ（SMM）内のBIOSコードへの攻撃を検知し、BIOSを正常な状態に復元

BIOS 設定とポリシー保護

BIOSの設定値、ポリシー、データを保護、復元

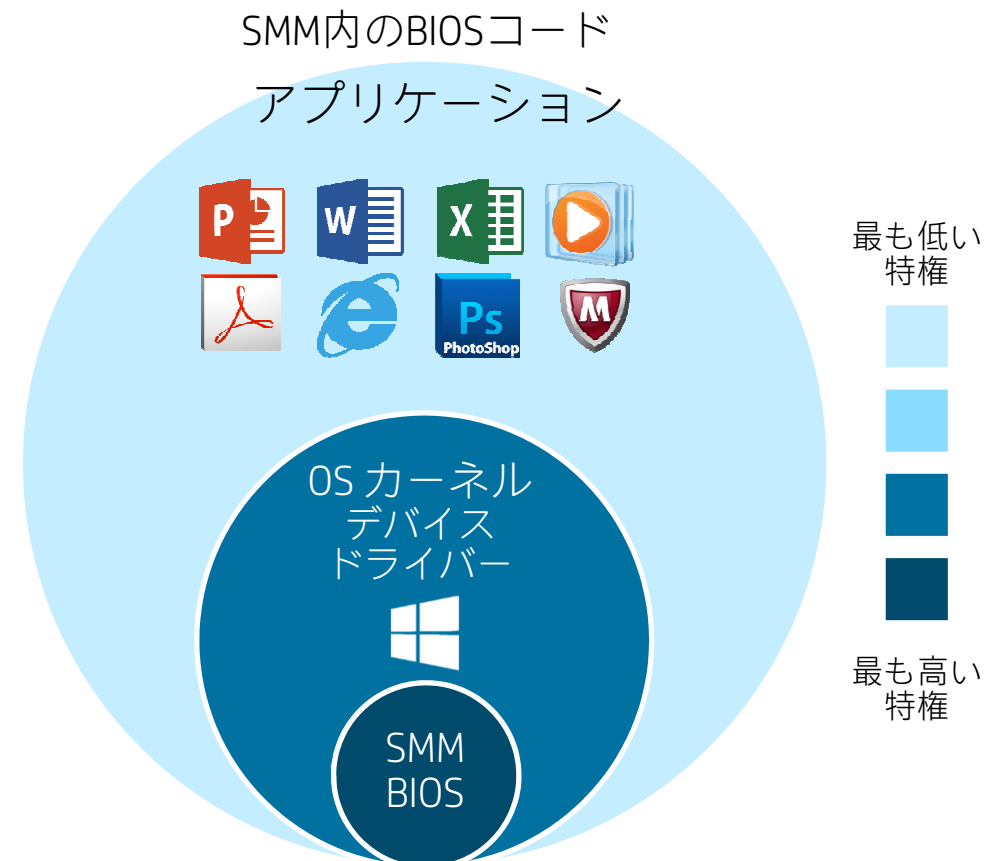
MBR/GPTリカバリー

MBR/GPTを自動復旧して破滅的なディスク障害からデバイスとデータを保護

Microsoft® SCCM Integration

HP MIKプラグイン経由でSure Start の設定とモニタリングが可能

*ランタイム侵入検知はKaby Lake CPUを搭載したモデルでのみ利用可能です。



WINDOWS 10をさらにセキュアにする

BIOSやSMMがマルウェアに感染するとWindows 10のセキュリティ機能が無効となる

WINDOWS 10セキュリティの2つの柱

HP Sure Startなし

セキュアブート

ハイパーバイザー

ウイルスによる
攻撃のリスク

ウイルスによる
攻撃のリスク

HP Sure Startあり

セキュアブート

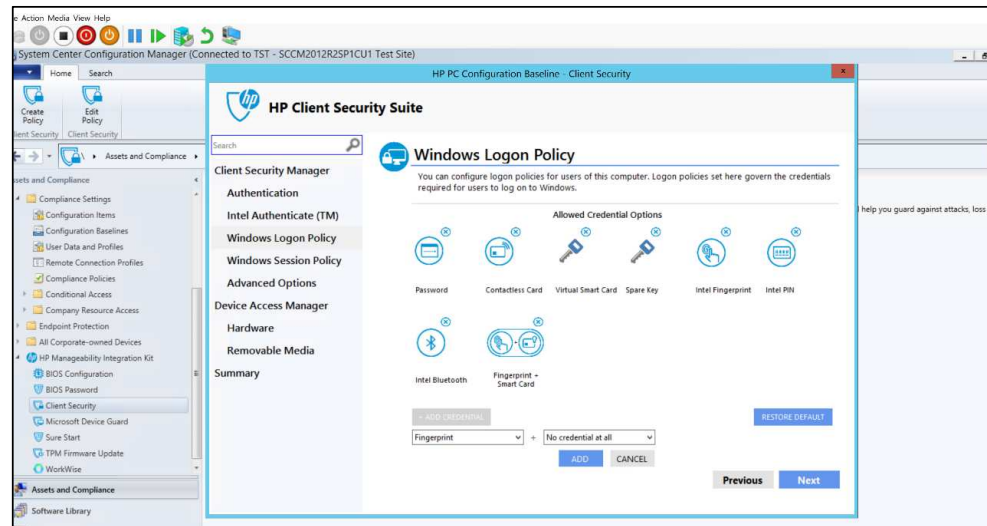
ハイパーバイザー

HP SURE START GEN3
PCの最下層のセキュリティ

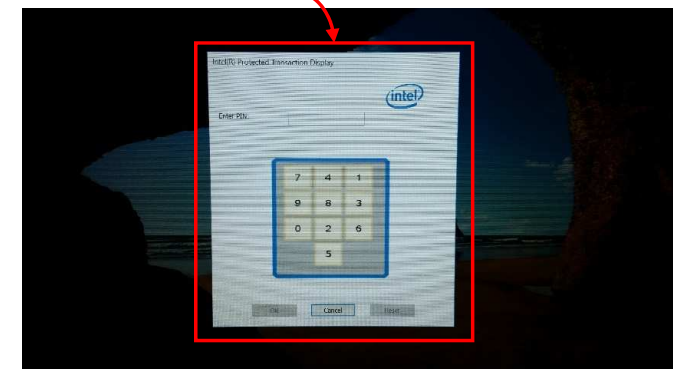
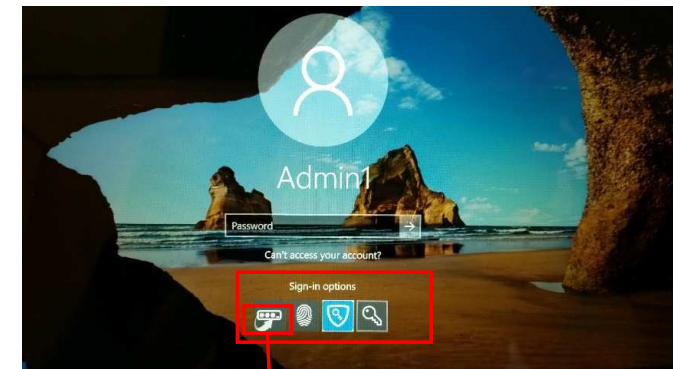
HPマルチファクタ認証

- 認証情報とポリシーをハードウェアで強固に保持する認証機構
- Intel® AuthenticateをHPがカスタマイズ
- 7個の中から2個の認証要素を選択可能*

*Intel Authenticateは最大4つから選択可能



SCCMコンソールから起動したHPマルチファクタ認証設定画面



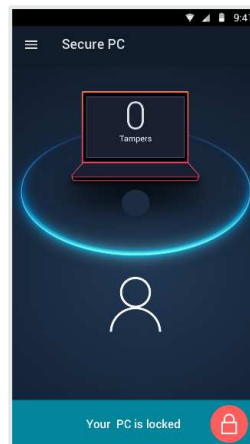
Intel Pinを選択した場合のPin入力画面

HP WORKWISE



PC の不正操作を検知する
世界で初のスマートフォンアプリ

HP WORKWISE セキュリティ



PCの自動ロック

ユーザーが
PCから離れると



PCの自動
ロック解除

ユーザーが
戻ってくると



PCの不正操作検知

ユーザーに通知

*Windows-based phones are planned to be supported as of summer 2017





HP Sure Clickは仮想ベースのセキュリティによりアンチウイルスによる終わりのない苦しみから我々を開放してくれる。これはHPIにとって画期的な進化であると言える。



HPのノートPC上では、優れた仮想技術によりどんなマルウェアも一網打尽である



HPは仮想ハードウェアによりブラウジングセキュリティを強化し、EliteBookのセキュリティをさらに強固なものにした



&



HP Sure Click

ブラウザセキュリティソリューション

HP Sure Click はウェブブラウザのセキュリティを仮想ハードウェアで強化し、PCをマルウェアに感染したウェブサイトやランサムウェアやウイルスから保護します。⁵



HP Sure Clickによる保護

81%

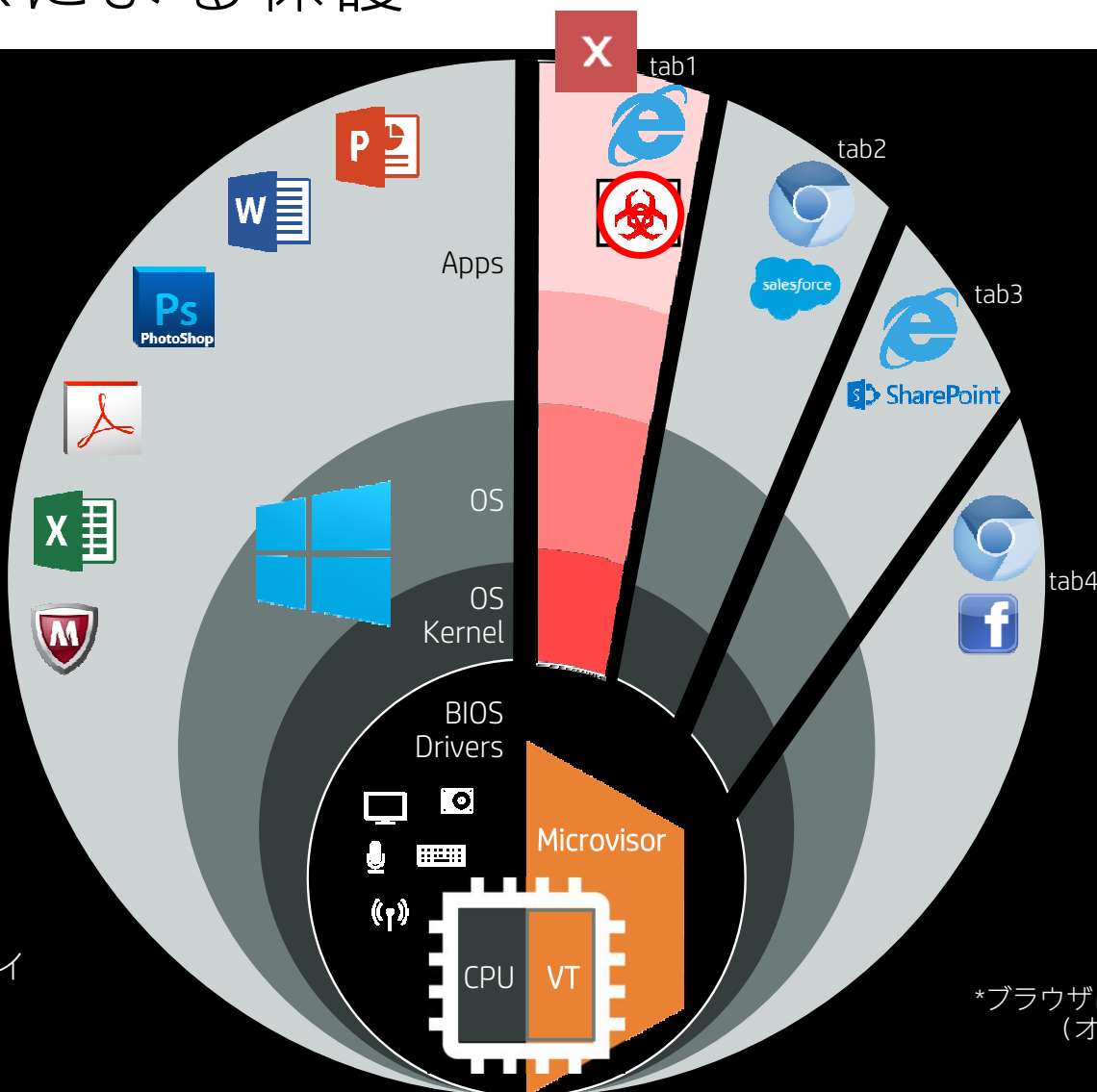
Web感染型マルウェアは
既存のセキュリティツール
では検出ができないと
答えるIT管理者の割合

30%

のユーザーがフィッ
シングメールを開封
してしまう

12%

のユーザーがリンクをク
リックもしくは添付ファイ
ルを開いてしまう



HP Sure Click

各ウェブブラウザ*のタブは
自動的にCPUから隔離され
たマイクロVMの中に作成さ
れます。

マルウェアの影響を受けた
タブが他のタブやアプリ、
OSに影響を及ぼす事はあり
ません。

タブを閉じるだけでマル
ウェアは消滅します。

*ブラウザはInternet ExplorerとChromium
(オープンソース) に対応



HP SURE VIEW



世界で唯一の切り替え可能な
PC内蔵のプライバシースクリーン



中心から35° 以上の角度の表示を防止

単純な盗み見による機密情報の盗難が
10回の内9回が成功している



FN + F2を押すだけの簡単操作



fn+f5
輝度を下げる

fn+f6
輝度を上げる

fn+p
一瞬で最大のプライバシー
設定にする



LED ステータスライトでプライバシースクリーンの有効・無効を確認できます



MS SCCM+MIKからHP Client Securityの機能を設定する

集中管理可能なHP Client Securityの機能

HPマルチファクタ認証

ログオンするために1つ（または複数）の認証方式を使用する事を要求

- パスワード・PIN・指紋・スマートカード・Bluetooth・非接触カード
- Intel PIN・Intel Fingerprint・Intel Bluetooth

デバイス アクセス マネージャー

どのユーザーが、（PCに内蔵のまたは接続された）どのデバイスまたはポートにアクセス可能にするかを定義

HPパスワード マネージャー

ウェブサイトやアプリケーションのためのパスワードの保存および管理

HP スペアキー

パスワードを忘れてしまった際に事前登録した質問で本人確認をしてPCへのログオンを許可

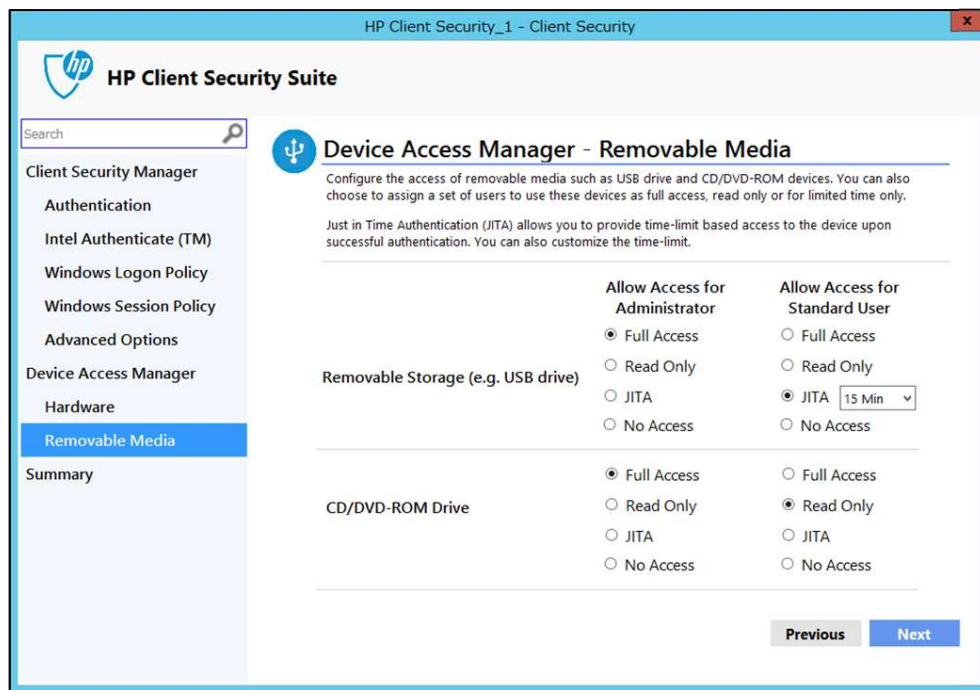
ワンステップ ログオン

電源投入時の1回の認証でWindowsにログオン:

- 電源投入時認証
- Windowsログオン認証

デバイスアクセスマネージャー

管理者ユーザーと一般ユーザーにそれぞれにポリシーを設定可能



リムーバブルストレージと光学ドライブそれぞれにポリシーを設定可能

- 設定可能なアクセス制御
 - フルアクセス
 - 読み取り専用
 - ジャストインタイムアクセス
 - アクセス禁止
- ジャストインタイムアクセスとは？
 - デバイスを使用する際にHP Client Securityで設定した方法でユーザー認証を行い、一定の時間だけそのデバイスへのアクセスを許可するアクセス制御

通常は使用禁止



指紋認証の後15分間フルアクセスを許可

HP Spare Key

予めHP Client Securityで3つの質問と回答を入力し設定

HP Client Security

← ダッシュボード

HP SpareKey

登録

[HP SpareKey]のセットアップ：3つの質問を選び、それぞれに対する回答を入力してください。

質問 1 自己復元用の質問の入力

自分の質問

回答

質問 2

回答 最初の教師は誰ですか？
最初の雇用主は誰ですか？

質問 3 初めて飼ったペットの名前は何か？
初めて通った学校の名前は何か？

回答 生まれた町はどこですか？

パスワードを忘れた際の操作



ログイン画面で
HP Spare Keyのサイン
インオプションを選択し
て質問に回答



セルフサービス
でパスワードを
リセット

HPのセキュリティにおけるリーダーシップ



✓多層防御

OSの下位から上位レイヤまでを網羅した防御機能を提供

✓追加費用不要

プリインストールもしくは無償ダウンロードにて提供

✓管理可能なセキュリティ

セキュリティポリシーをリモートから徹底

これらを

世界で最初のイノベーションと共に提供

自己回復型BIOS、内蔵プライバシースクリーン、モバイルデバイスによる自動ログインなど業界初のセキュリティ機能

